

# 宇佐市公共施設等総合管理計画

## 個別施設計画

### (行政系施設)

2021年(令和3年)3月

宇佐市

#### 所管課

- 1 行財政経営課
- 2 危機管理課
- 3 市民課
- 4 耕地課
- 5 都市計画課
- 6 安心院支所地域振興課
- 7 院内支所地域振興課
- 8 消防本部

## 目次 行政系施設

### 第1章 概要

ページ数

(1)目的	3
(2)対象施設	3
(3)計画期間	3
(4)計画の進行管理	3

### 第2章 公共施設等の現況

(1)施設の概要	7
(2)利用状況	19
(3)施設の状態	28
(4)施設の管理・運営に要する経費	36

### 第3章 施設区分マネジメント方針

(1)施設の役割	49
(2)現状と課題	49
(3)今後の施設のあり方	50
(4)施設の維持管理コストの縮減及びPPP(官民連携)の推進	50
(5)施設の最適化	50
(6)施設の状況を踏まえた、今後の施設の管理方針	51
(7)施設の今後の対策・取り組み予定の内容	60

## 第1章 概要



## (1) 目的

本計画は、2016年(平成28年)3月に策定した「宇佐市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設区分ごとに具体的方針を示すものです。

## (2) 対象施設

本計画は、「宇佐市公共施設等総合管理計画」に定める「行政系施設」の施設区分の全ての施設を対象とします。

## (3) 計画期間

計画期間は2021年度(令和3年度)から2025年度(令和7年度)までです。

ただし、社会情勢等により変更が生じた場合は、都度見直しを行い、宇佐市公共施設等総合管理計画推進委員会で調整の上、本計画へと反映させるものとします。

## (4) 計画の進行管理

今後は、本計画に基づき、毎年度PDCA管理して計画の進捗管理を図ることにより、施設の見直しや計画的な改修等に努めていきます。



## 第2章 公共施設等の現況

○施設の延べ床面積や建築年月日といった概要や利用者数等、施設の現況について整理しています。



## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
1	市役所本庁(旧)	行政系施設	本庁舎	行財政経営課	昭和46年1月9日	11,499.80	鉄筋コンクリート	駅館	無	
2	市役所本庁(新庁舎)	行政系施設	本庁舎	行財政経営課	令和1年8月23日	12,949.44	鉄筋コンクリート	駅館	有	
3	天津地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成14年3月22日	252.31	木造	天津	有	
4	尾永井地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成10年3月27日	197.59	木造	八幡	有	
5	和間地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成10年3月27日	265.31	木造	和間	有	
6	日足地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成11年3月31日	120.95	木造	北馬城	有	
7	出光地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成14年3月13日	94.05	木造	北馬城	有	

## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
8	下拝田地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成14年3月24日	195.17	木造	豊川	有	
9	小向野地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成13年3月23日	111.00	木造	宇佐	有	
10	山地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成15年3月20日	110.55	木造	北馬城	有	
11	清水地区コミュニティ消防センター	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成16年3月24日	111.77	木造	長峰	有	
12	出光防火資器材備蓄倉庫	行政系施設	消防施設	危機管理課	平成7年3月30日	295.60	鉄骨造	北馬城	無	
13	長洲出張所	行政系施設	支所庁舎	市民課	平成1年3月28日	96.00	鉄骨造	長洲	無	
14	四日市出張所	行政系施設	支所庁舎	市民課	平成15年2月28日	76.70	鉄筋コンクリート	四日市北	有	四日市コミュニティセンター部分

## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
15	土地改良財産管理地	行政系施設	その他行政系施設	耕地課	平成11年3月31日	1,651.57	鉄筋コンクリート	駅館	無	
16	旧下拝田水防倉庫	行政系施設	消防施設	都市計画課	昭和51年12月31日	449.58	鉄骨造	豊川	無	
17	旧下毛医師住宅	行政系施設	その他行政系施設	地域振興課(安)	昭和55年3月31日	100.00	鉄筋コンクリート	安心院	無	
18	安心院支所(旧庁舎)	行政系施設	支所庁舎	地域振興課(安)	昭和49年5月10日	2,652.76	鉄筋コンクリート	安心院	無	
19	旧安心院郵便局庁舎	行政系施設	その他行政系施設	地域振興課(安)	昭和45年4月1日	166.32	木造	安心院	無	
20	旧南部出張所	行政系施設	消防施設	地域振興課(安)	昭和48年4月1日	178.60	鉄筋コンクリート	安心院	無	
21	安心院地域複合支所	行政系施設	支所庁舎	地域振興課(安)	令和1年12月16日	2,997.58	木造	安心院	無	

## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
22	院内支所	行政系施設	支所庁舎	地域振興課(院)	平成25年3月31日	1,377.67	鉄筋コンクリート	院内中部	有	院内山村開発センターと複合施設
23	院内中学校下公衆トイレ	行政系施設	その他行政系施設	地域振興課(院)	平成11年3月30日	50.00	木造	院内中部	無	
24	旧国交省事務所	行政系施設	その他行政系施設	地域振興課(院)	平成11年4月1日(推定)	94.00	鉄骨造	院内中部	無	院内中部放課後児童クラブへ無償貸与、院内土地改良区へ貸付。
25	院内原口防災無線中継局	行政系施設	その他行政系施設	地域振興課(院)	平成16年3月31日	8.00	鉄筋コンクリート	院内中部	無	本年度のデジタル化移行に伴い、中継局から子局に変更(危機管理課に所管替え)
26	院内羽馬礼防災無線局舎	行政系施設	その他行政系施設	地域振興課(院)	平成9年3月31日	11.00	鉄骨造	(南院内) 羽馬礼分校	無	
27	宇佐市消防本部	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和49年3月31日	1,805.73	鉄筋コンクリート	四日市北	無	
28	宇佐消防署長洲出張所	行政系施設	消防施設	消防本部	平成1年1月20日	240.00	鉄筋コンクリート	長洲	無	

## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
29	宇佐消防署南部分署	行政系施設	消防施設	消防本部	平成7年3月29日	557.00	鉄骨造	安心院	無	
30	第1分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成9年3月25日	115.16	鉄筋コンクリート	駅館	無	
31	第1分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成18年3月24日	118.18	木造	四日市南	無	
32	第2分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成31年3月1日	57.96	木造	西馬城	無	
33	第3分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成6年3月31日	83.00	コンクリートブロック	四日市北	無	
34	第3分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成5年3月1日	65.56	鉄筋コンクリート	四日市北	無	
35	第4分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和62年12月18日	53.00	鉄筋コンクリート	高家	無	

## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
36	第4分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成8年3月31日	93.83	コンクリートブロック	高家	無	
37	第5分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成7年3月29日	117.21	鉄筋コンクリート	糸口	無	
38	第6分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成6年3月1日	63.15	鉄筋コンクリート	長峰	無	
39	第7分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成4年3月1日	56.11	鉄筋コンクリート	横山	無	
40	第8分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成23年2月18日	64.59	鉄筋コンクリート	横山	無	
41	第9分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成15年3月20日	150.50	木造	長洲	無	
42	第10分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成4年3月31日	85.00	木造	長洲	無	

## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
43	第10分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成10年3月27日	124.18	木造	長洲	無	
44	第12分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成7年3月	67.57	木造	柳ヶ浦	無	
45	第12分団第2部消防格納庫(旧)	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和55年4月1日	60.45	木造	柳ヶ浦	無	
46	第12分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	令和2年3月5日	60.45	木造	柳ヶ浦	無	
47	第13分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成1年12月1日	54.31	鉄筋コンクリート	宇佐	無	
48	第13分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成22年3月19日	69.56	木造	宇佐	無	
49	第14分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成11年3月31日	120.88	木造	北馬城	無	

## (1)施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
50	第14分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成25年2月27日	65.91	木造	西馬城	無	
51	第14分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成20年3月26日	99.63	木造	封戸	無	
52	第15分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成30年3月9日	60.45	木造	南院内	無	
53	第15分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和45年4月1日	38.04	木造	南院内	無	
54	第15分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成1年4月1日	48.44	木造	南院内	無	
55	第15分団第4部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和56年4月1日	48.10	木造	南院内	無	
56	第16分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和62年4月1日	53.40	木造	院内中部	無	

## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
57	第16分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和60年10月1日	22.00	木造	院内中部	無	
58	第16分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成27年2月23日	60.45	木造	院内中部	無	
59	第16分団第4部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和63年4月1日	37.20	木造	院内中部	無	
60	第17分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和63年4月1日	37.61	木造	院内北部	無	
61	第17分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和61年4月1日	37.74	木造	院内北部	無	
62	第17分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和54年4月1日	41.59	木造	院内北部	無	
63	第17分団第4部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和63年11月1日	38.52	木造	院内北部	無	

## (1)施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
64	第18分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成10年4月1日	80.74	鉄骨造	安心院	無	
65	第18分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和52年4月1日	59.80	鉄筋コンクリート	安心院	無	
66	第18分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成29年3月9日	60.45	鉄筋コンクリート	安心院	無	
67	第18分団第4部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和58年4月1日	63.36	鉄筋コンクリート	安心院	無	
68	第19分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成13年4月1日	58.32	木造	佐田	無	
69	第19分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和58年4月1日	51.59	木造	佐田	無	
70	第19分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和58年4月1日	51.59	木造	佐田	無	

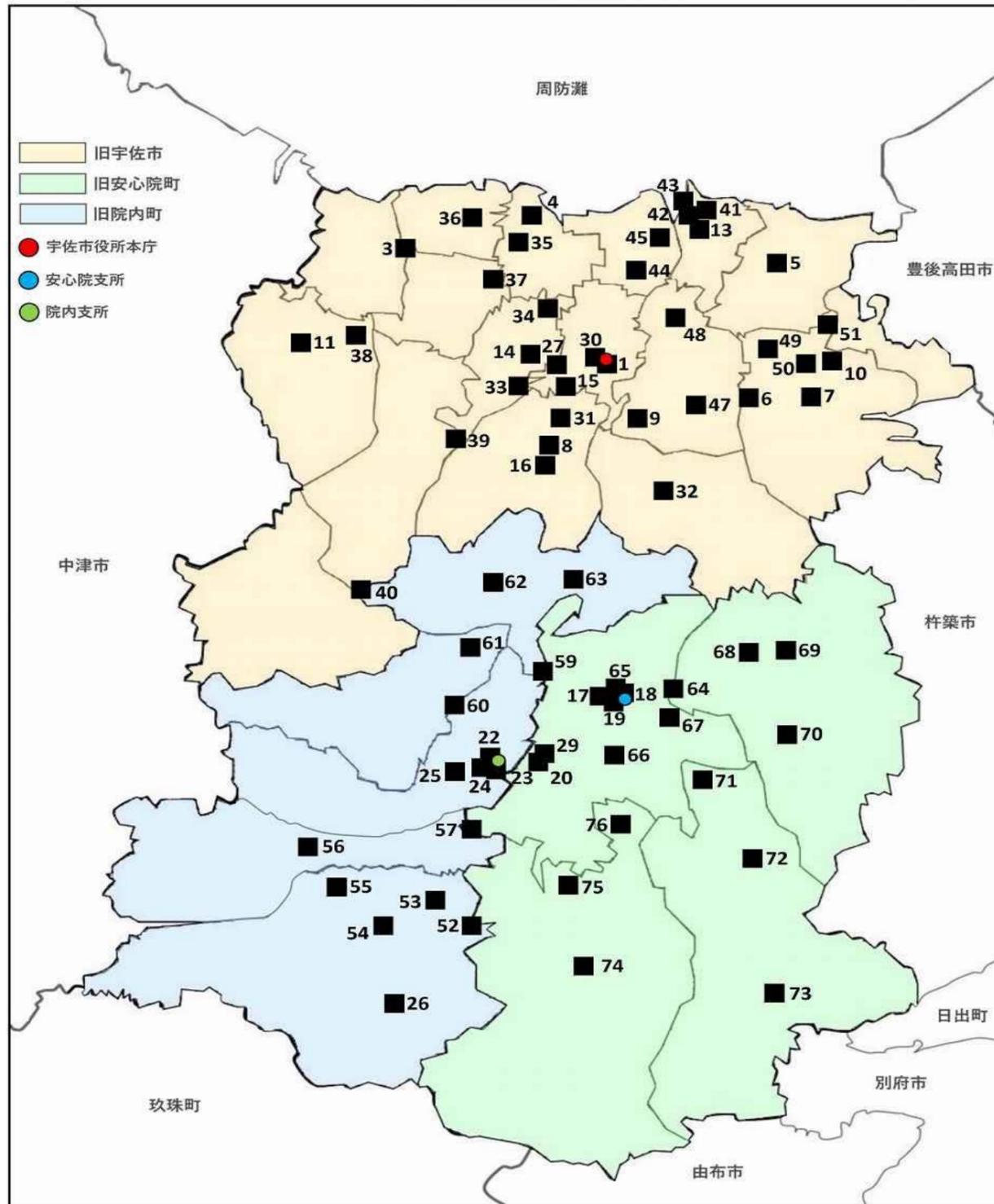
## (1) 施設の概要

番号	施設名称	施設区分		所管課	建築年	延床面積(m <sup>2</sup> )	代表建物構造	小学校区	避難所指定	備考
71	第20分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成27年12月27日	60.45	木造	津房	無	
72	第20分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成24年3月1日	69.56	木造	津房	無	
73	第20分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和60年4月1日	63.36	鉄筋コンクリート	津房	無	
74	第21分団第1部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和58年4月1日	64.64	鉄筋コンクリート	深見	無	
75	第21分団第2部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成26年3月14日	60.45	木造	深見	無	
76	第21分団第3部消防格納庫	行政系施設	消防施設	消防本部	昭和58年4月1日	44.66	木造	深見	無	
77	備蓄倉庫	行政系施設	消防施設	消防本部	平成27年2月23日	50.96	鉄筋コンクリート	院内中部	無	

## 【施設配置図】

※施設の位置関係を表すもので、実際とは異なります

番号	施設名称
1	市役所本庁(旧)
2	市役所本庁(新庁舎) ※省略(1.市役所本庁(旧)と同じ)
3	天津地区コミュニティ消防センター
4	尾永井地区コミュニティ消防センター
5	和間地区コミュニティ消防センター
6	日足地区コミュニティ消防センター
7	出光地区コミュニティ消防センター
8	下拝田地区コミュニティ消防センター
9	小向野地区コミュニティ消防センター
10	山地区コミュニティ消防センター
11	清水地区コミュニティ消防センター
12	出光防火資器材備蓄倉庫 ※省略(7.出光地区コミュニティ消防センターと同じ)
13	長洲出張所
14	四日市出張所
15	土地改良財産管理地
16	旧下拝田水防倉庫
17	旧下毛医師住宅
18	安心院支所(旧庁舎)
19	旧安心院郵便局庁舎
20	旧南部出張所
21	安心院地域複合支所 ※省略(18.安心院支所(旧庁舎)と同じ)
22	院内支所
23	院内中学校下公衆トイレ
24	旧国交省事務所
25	院内原口防災無線中継局
26	院内羽馬礼防災無線局舎
27	宇佐市消防本部
28	宇佐消防署長洲出張所 ※省略(13.長洲出張所と同じ)
29	宇佐消防署南部分署
30	第1分団第1部消防格納庫
31	第1分団第2部消防格納庫
32	第2分団第1部消防格納庫
33	第3分団第1部消防格納庫
34	第3分団第2部消防格納庫
35	第4分団第1部消防格納庫
36	第4分団第2部消防格納庫
37	第5分団第1部消防格納庫
38	第6分団第2部消防格納庫



番号	施設名称
39	第7分団第1部消防格納庫
40	第8分団第1部消防格納庫
41	第9分団第1部消防格納庫
42	第10分団第1部消防格納庫
43	第10分団第2部消防格納庫
44	第12分団第1部消防格納庫
45	第12分団第2部消防格納庫(旧)
46	第12分団第2部消防格納庫 ※省略(45.第12分団第2部消防格納庫(旧)と同じ)
47	第13分団第1部消防格納庫
48	第13分団第2部消防格納庫
49	第14分団第1部消防格納庫
50	第14分団第2部消防格納庫
51	第14分団第3部消防格納庫
52	第15分団第1部消防格納庫
53	第15分団第2部消防格納庫
54	第15分団第3部消防格納庫
55	第15分団第4部消防格納庫
56	第16分団第1部消防格納庫
57	第16分団第2部消防格納庫
58	第16分団第3部消防格納庫 ※省略(22.院内支所と同じ)
59	第16分団第4部消防格納庫
60	第17分団第1部消防格納庫
61	第17分団第2部消防格納庫
62	第17分団第3部消防格納庫
63	第17分団第4部消防格納庫
64	第18分団第1部消防格納庫
65	第18分団第2部消防格納庫
66	第18分団第3部消防格納庫
67	第18分団第4部消防格納庫
68	第19分団第1部消防格納庫
69	第19分団第2部消防格納庫
70	第19分団第3部消防格納庫
71	第20分団第1部消防格納庫
72	第20分団第2部消防格納庫
73	第20分団第3部消防格納庫
74	第21分団第1部消防格納庫
75	第21分団第2部消防格納庫
76	第21分団第3部消防格納庫
77	備蓄倉庫 ※省略(22.院内支所と同じ)

## (2) 利用状況

施設の利用者の範囲を概ね下記のとおりに分類しています。また、施設の利用者数を年度ごとに把握できる範囲で記載しています。

### 【凡例】

施設の利用範囲	
広域	一つの自治体の範囲を超えて利用者のいる場合
全域	自治体の全体を対象
地区	自治体の特定の区域
住区	最も利用者の狭い範囲

施設の利用者数	
〇〇人	把握しがたい場合は地区の人口等、概数を記載しています。
-	利用者なし、不明、把握が困難

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
1	市役所本庁(旧)	一部事務委託	広域	-	-	-	-
2	市役所本庁(新庁舎)	一部事務委託	広域	-	-	-	-
3	天津地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	274人	274人	274人	274人
4	尾永井地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	234人	234人	234人	234人
5	和間地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	382人	382人	382人	382人
6	日足地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	163人	163人	163人	163人
7	出光地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	143人	143人	143人	143人
8	下拝田地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	182人	182人	182人	182人
9	小向野地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	90人	90人	90人	90人
10	山地区コミュニティ消防センター	一部事務委託	住区	114人	114人	114人	114人

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
11	清水地区コミュニティー消防センター	一部事務委託	住区	114人	114人	114人	114人
12	出光防火資器材備蓄倉庫	一部事務委託	住区	143人	143人	143人	143人
13	長洲出張所	直営	地区	17,367人	16,450人	14,692人	14,542人
14	四日市出張所	直営	地区	33,810人	32,370人	30,537人	28,898人
15	土地改良財産管理地	一部事務委託	住区	38人	38人	38人	38人
16	旧下拝田水防倉庫	直営	住区	-	-	-	-
17	旧下毛医師住宅	直営	住区	2人	2人	-	-
18	安心院支所(旧庁舎)	直営	全域	-	-	-	-
19	旧安心院郵便局庁舎	一部事務委託	地区	10人	10人	10人	10人
20	旧南部出張所	一部事務委託	住区	-	-	-	-

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
21	安心院地域複合支所	直営	全域	-	-	-	-
22	院内支所	直営	全域	-	-	-	-
23	院内中学校下公衆トイレ	直営	広域	7,300人	7,300人	7,300人	7,300人
24	旧国交省事務所	直営	地区	20人	20人	20人	20人
25	院内原口防災無線中継局	直営	全域	-	-	-	-
26	院内羽馬礼防災無線局舎	一部事務委託	広域	1人	1人	1人	1人
27	宇佐市消防本部	直営	全域	56人	57人	57人	57人
28	宇佐消防署長洲出張所	直営	全域	15人	15人	15人	15人
29	宇佐消防署南部分署	直営	全域	19人	19人	19人	19人
30	第1分団第1部消防格納庫	直営	地区	27人	27人	27人	28人

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
31	第1分団第2部消防格納庫	直営	地区	17人	16人	21人	18人
32	第2分団第1部消防格納庫	直営	地区	28人	27人	24人	24人
33	第3分団第1部消防格納庫	直営	地区	10人	9人	10人	11人
34	第3分団第2部消防格納庫	直営	地区	16人	18人	16人	16人
35	第4分団第1部消防格納庫	直営	地区	23人	23人	24人	23人
36	第4分団第2部消防格納庫	直営	地区	22人	21人	21人	21人
37	第5分団第1部消防格納庫	直営	地区	33人	32人	34人	33人
38	第6分団第2部消防格納庫	直営	地区	20人	18人	17人	15人
39	第7分団第1部消防格納庫	直営	地区	28人	29人	28人	28人
40	第8分団第1部消防格納庫	直営	地区	31人	30人	29人	29人

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
41	第9分団第1部消防格納庫	直営	地区	23人	22人	26人	26人
42	第10分団第1部消防格納庫	直営	地区	32人	31人	32人	32人
43	第10分団第2部消防格納庫	直営	地区	32人	32人	34人	32人
44	第12分団第1部消防格納庫	直営	地区	14人	12人	11人	9人
45	第12分団第2部消防格納庫(旧)	直営	地区	22人	23人	23人	21人
46	第12分団第2部消防格納庫	直営	地区	22人	23人	23人	21人
47	第13分団第1部消防格納庫	直営	地区	26人	26人	26人	26人
48	第13分団第2部消防格納庫	直営	地区	18人	20人	19人	20人
49	第14分団第1部消防格納庫	直営	地区	15人	14人	15人	16人
50	第14分団第2部消防格納庫	直営	地区	15人	14人	15人	15人

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
51	第14分団第3部消防格納庫	直営	地区	14人	15人	14人	16人
52	第15分団第1部消防格納庫	直営	地区	23人	21人	20人	20人
53	第15分団第2部消防格納庫	直営	地区	13人	12人	12人	11人
54	第15分団第3部消防格納庫	直営	地区	21人	19人	19人	19人
55	第15分団第4部消防格納庫	直営	地区	19人	19人	19人	19人
56	第16分団第1部消防格納庫	直営	地区	5人	4人	4人	4人
57	第16分団第2部消防格納庫	直営	地区	16人	15人	15人	15人
58	第16分団第3部消防格納庫	直営	地区	12人	11人	9人	8人
59	第16分団第4部消防格納庫	直営	地区	26人	24人	25人	24人
60	第17分団第1部消防格納庫	直営	地区	14人	14人	13人	13人

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
61	第17分団第2部消防格納庫	直営	地区	17人	16人	16人	17人
62	第17分団第3部消防格納庫	直営	地区	22人	22人	22人	23人
63	第17分団第4部消防格納庫	直営	地区	12人	12人	13人	13人
64	第18分団第1部消防格納庫	直営	地区	25人	25人	25人	24人
65	第18分団第2部消防格納庫	直営	地区	29人	28人	28人	28人
66	第18分団第3部消防格納庫	直営	地区	22人	21人	21人	22人
67	第18分団第4部消防格納庫	直営	地区	29人	24人	24人	24人
68	第19分団第1部消防格納庫	直営	地区	31人	28人	28人	27人
69	第19分団第2部消防格納庫	直営	地区	19人	18人	19人	19人
70	第19分団第3部消防格納庫	直営	地区	29人	28人	28人	27人

## (2) 利用状況

番号	施設名称	運営	施設の 利用範囲	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)
71	第20分団第1部消防格納庫	直営	地区	18人	18人	18人	18人
72	第20分団第2部消防格納庫	直営	地区	34人	32人	32人	32人
73	第20分団第3部消防格納庫	直営	地区	23人	22人	22人	22人
74	第21分団第1部消防格納庫	直営	地区	27人	27人	27人	26人
75	第21分団第2部消防格納庫	直営	地区	29人	27人	26人	26人
76	第21分団第3部消防格納庫	直営	地区	21人	21人	18人	17人
77	備蓄倉庫	直営	全域	56人	54人	53人	51人

### (3) 施設の状態

対象となる施設の躯体及び設備の概況について、直近の定期点検の結果や日常業務における管理状況を参考に、把握できる範囲で下記のとおり分類して記載しています。

#### 【凡例】

耐震化状況		躯体の評価基準		設備の評価基準	
○	対応済み	A	おおむね良好	A	設備を設置・更新してから20年未満
△	対応中	B	部分的に劣化(安全上・機能上、問題なし)	B	設備を設置・更新してから20年以上40年未満
×	未対応	C	広範囲に劣化(安全上・機能上の不具合発生の兆しあり)	C	設備を設置・更新してから40年以上
-	未調査、不明、把握が困難、耐震化対象となる棟がない施設	D	早急な対応が必要(安全上・機能上、問題あり)	D	経過年数にかかわらず、著しい劣化事象がある (又は存在すべき設備がない)
		-	不明、把握が困難	-	不明、把握が困難

### (3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
1	市役所本庁(旧)	×	C	C	令和2年度中に解体する。
2	市役所本庁(新庁舎)	○	A	A	令和元年度に完成。躯体及び設備については一切問題ない。今後、適切に維持管理し、長寿命化を図る。
3	天津地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に下敷田自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
4	尾永井地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に尾永井自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
5	和間地区コミュニティ消防センター	○	B	B	主に松崎自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
6	日足地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に日足自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
7	出光地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に出光自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
8	下拝田地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に下拝田自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
9	小向野地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に小向野自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
10	山地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に山自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
11	清水地区コミュニティ消防センター	○	B	A	主に清水自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。
12	出光防火資器材備蓄倉庫	○	B	A	主に山自治区による管理の下で施設運営を行っている。3年毎に定期点検を実施しており、経年劣化による修理等を行っているが、利用に大きな支障は出ていない。

## (3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
13	長洲出張所	○	B	B	一部老朽化部分あり。職員による目視点検を継続。
14	四日市出張所	○	A	A	四日市コミュニティーセンター内施設として社会教育課にて建築基準法第12条点検
15	土地改良財産管理地	×	C	B	定期的に点検し、安全管理に努める。状態を確認しながらその都度必要に応じて対処する。
16	旧下拝田水防倉庫	-	B	C	部分的な劣化が確認できるが、利用には支障なし。今後、適切に点検・管理していく。
17	旧下毛医師住宅	×	C	C	施設の設置から40年が経過している。 施設もかなり老朽化しているため、貸し付けを行うためには改修が必要
18	安心院支所(旧庁舎)	×	C	C	施設の設置から46年が経過している。 新たな庁舎の完成に伴い、本年度内に解体工事を行う。
19	旧安心院郵便局庁舎	○	C	C	施設の設置から50年が経過し老朽化している。 事務所は複合支所へ移したが安心院土地改良区の倉庫として貸し付けを継続している。
20	旧南部出張所	×	D	C	施設の設置から47年が経過している。 以前は地元自治区の集会所として活用していたが10年程前から利用されていない。 老朽化もかなり進み危険な状態となっている。
21	安心院地域複合支所	○	A	A	本年3月に開庁。 木材を多用した施設であるため、中長期的な計画による改修などを行う必要がある
22	院内支所	○	A	A	状態:良好(センターと連結部分で雨漏り箇所有) 点検:建物定期点検
23	院内中学校下公衆トイレ	○	B	B	状態:部分的に劣化 点検:目視
24	旧国交省事務所	-	A	B	状態:特に問題なし 点検:目視

### (3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
25	院内原口防災無線中継局	○	A	A	状態:良好 点検:防災行政無線保守委託業者が点検
26	院内羽馬礼防災無線局舎	○	B	B	定期点検対象外物件のため、利用団体である「宇佐両院アマチュア無線赤十字奉仕団」と連携し実施。
27	宇佐市消防本部	○	C	C	建築基準法第12条に基づく定期点検及び日常点検の実施
28	宇佐消防署長洲出張所	○	B	B	建築基準法第12条に基づく定期点検及び日常点検の実施
29	宇佐消防署南部分署	○	B	B	建築基準法第12条に基づく定期点検及び日常点検の実施
30	第1分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
31	第1分団第2部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
32	第2分団第1部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
33	第3分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
34	第3分団第2部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
35	第4分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
36	第4分団第2部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施

## (3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
37	第5分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
38	第6分団第2部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
39	第7分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
40	第8分団第1部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
41	第9分団第1部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
42	第10分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
43	第10分団第2部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
44	第12分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
45	第12分団第2部消防格納庫(旧)	×	C	C	団員及び地区住人による定期点検の実施
46	第12分団第2部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
47	第13分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
48	第13分団第2部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施

### (3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
49	第14分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
50	第14分団第2部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
51	第14分団第3部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
52	第15分団第1部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
53	第15分団第2部消防格納庫	×	C	C	団員による定期点検の実施
54	第15分団第3部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
55	第15分団第4部消防格納庫	×	C	B	団員による定期点検の実施
56	第16分団第1部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
57	第16分団第2部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
58	第16分団第3部消防格納庫	×	A	A	団員による定期点検の実施
59	第16分団第4部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
60	第17分団第1部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施

## (3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
61	第17分団第2部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
62	第17分団第3部消防格納庫	×	C	B	団員による定期点検の実施
63	第17分団第4部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
64	第18分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
65	第18分団第2部消防格納庫	×	C	C	団員による定期点検の実施
66	第18分団第3部消防格納庫	×	A	A	団員による定期点検の実施
67	第18分団第4部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
68	第19分団第1部消防格納庫	○	B	B	団員による定期点検の実施
69	第19分団第2部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
70	第19分団第3部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
71	第20分団第1部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
72	第20分団第2部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施

### (3) 施設の状態

番号	施設名称	耐震化状況	躯体の評価	設備の評価	施設の状態、点検方針
73	第20分団第3部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
74	第21分団第1部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
75	第21分団第2部消防格納庫	○	A	A	団員による定期点検の実施
76	第21分団第3部消防格納庫	○	C	B	団員による定期点検の実施
77	備蓄倉庫	○	A	A	団員による定期点検の実施

#### (4) 施設の管理・運営に要する経費

人件費、光熱水費、修繕費、指定管理導入施設にあつては指定管理料など、施設・建物等の管理・運営に要した経費の総額を把握できる範囲で記載しています。

#### 【凡例】

施設の管理・運営に要する経費	
-	経費なし、不明、把握が困難

#### (4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
1	市役所本庁(旧)	-	-	-	-	
2	市役所本庁(新庁舎)	-	-	-	-	
3	天津地区コミュニティー消防センター	-	-	-	228	外壁補修等
4	尾永井地区コミュニティー消防センター	-	-	240	-	雨漏補修等
5	和間地区コミュニティー消防センター	-	637	30	31	雨漏補修
6	日足地区コミュニティー消防センター	-	-	-	16	蛍光灯修理
7	出光地区コミュニティー消防センター	-	91	-	-	浄化槽ブローア補修
8	下拝田地区コミュニティー消防センター	-	-	-	-	
9	小向野地区コミュニティー消防センター	-	-	-	-	

## (4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
10	山地区コミュニティ消防センター	-	-	-	-	
11	清水地区コミュニティ消防センター	-	-	-	-	
12	出光防火資器材備蓄倉庫	-	-	-	-	
13	長洲出張所	645	464	581	544	
14	四日市出張所			50		管理費は 四日市コミュニティセンターにて計上
15	土地改良財産管理地	-	-	-	-	
16	旧下拝田水防倉庫	-	-	-	-	
17	旧下毛医師住宅	-	-	-	-	
18	安心院支所(旧庁舎)	12,364	12,182	12,260	11,892	

#### (4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
19	旧安心院郵便局庁舎	-	-	-	-	
20	旧南部出張所	-	-	-	-	
21	安心院地域複合支所	-	-	-	-	
22	院内支所	8,016	8,755	9,267	8,804	院内山村開発センターと複合施設
23	院内中学校下公衆トイレ	447	359	347	532	
24	旧国交省事務所	-	-	-	-	
25	院内原口防災無線中継局	-	-	-	-	
26	院内羽馬礼防災無線局舎	9	7	10	119	
27	宇佐市消防本部	12,430,619	12,349,117	13,288,943	14,545,310	

## (4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
28	宇佐消防署長洲出張所	789,256	765,288	860,883	765,995	
29	宇佐消防署南部分署	1,457,728	1,433,169	1,536,491	2,243,495	
30	第1分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
31	第1分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
32	第2分団第1部消防格納庫	-	-	-	6	
33	第3分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
34	第3分団第2部消防格納庫	106	6	6	6	
35	第4分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
36	第4分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	

#### (4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
37	第5分団第1部消防格納庫	6	6	6	55	
38	第6分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
39	第7分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
40	第8分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
41	第9分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
42	第10分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
43	第10分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
44	第12分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
45	第12分団第2部消防格納庫(旧)	6	6	6	6	

## (4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
46	第12分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	
47	第13分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
48	第13分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
49	第14分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
50	第14分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
51	第14分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	
52	第15分団第1部消防格納庫	-	-	-	6	
53	第15分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
54	第15分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	

#### (4)施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
55	第15分団第4部消防格納庫	6	6	6	155	
56	第16分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
57	第16分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
58	第16分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	
59	第16分団第4部消防格納庫	6	6	6	6	
60	第17分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
61	第17分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
62	第17分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	
63	第17分団第4部消防格納庫	6	6	6	6	

## (4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
64	第18分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
65	第18分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
66	第18分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	
67	第18分団第4部消防格納庫	6	6	6	6	
68	第19分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
69	第19分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
70	第19分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	
71	第20分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
72	第20分団第2部消防格納庫	100	6	6	6	

#### (4) 施設の管理・運営に要する経費

(千円)

番号	施設名称	2016(H28)	2017(H29)	2018(H30)	2019(H31)	備考
73	第20分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	
74	第21分団第1部消防格納庫	6	6	6	6	
75	第21分団第2部消防格納庫	6	6	6	6	
76	第21分団第3部消防格納庫	6	6	6	6	
77	備蓄倉庫	6	6	6	6	



## 第3章 施設区分別マネジメント方針

○各施設の役割や現状と課題をふまえ、今後の施設の管理方針や対策、取組の方向性を記載しています。



## (1) 施設の役割

### ①市役所本庁舎、安心院地域複合支所、院内支所

市役所本庁舎、安心院地域複合支所は令和元年度に、院内支所は平成24年度に完成した施設です。行政機能の中心的役割を担う施設として今後も適切に管理していきます。

### ②四日市出張所、長洲出張所

現在、両出張所では市民課業務だけでなく、税務・水道料金等の公金収納や国保・福祉等の申請受付業務を行い、令和元年度の年間利用者数が長洲出張所14,542人、四日市出張所28,898人と、地域の行政サービス施設としての役割を担っています。

### ③消防本部、宇佐消防署長洲出張所、宇佐消防署南部分署、消防格納庫

市町村消防の責務を果たすため、各地域に消防庁舎及び消防格納庫等を配置し各種災害に対する消防力の維持を図っています。

## (2) 現状と課題

### ①市役所本庁舎、安心院地域複合支所、院内支所

いずれの施設も問題なく稼働しており、今後も適切に維持管理していきます。

### ②四日市出張所、長洲出張所

長洲出張所については建設から30年経過し、今後維持補修費が増大すると見込まれます。

### ③消防本部、宇佐消防署長洲出張所、宇佐消防署南部分署、消防格納庫

消防本部庁舎は建設から約48年が経過しており、補強工事はしているものの地震等の大規模災害に耐え得るものではないため、新庁舎建設について具体的に検討を実施する必要があります。

長洲出張所についても建設から30年以上が経過しています。本庁舎建設の動向を踏まえ、改修等の検討を行う必要があります。南部分署についても、設備が老朽化しているため、今後大規模な改修が必要となる見込みです。

消防格納庫については地域消防力の要であるため、老朽化した消防格納庫の新築を計画的に行いますが、配置場所の適正化について今後検討が必要な地域もあります。

### (3) 今後の施設のあり方

#### ①市役所本庁舎、安心院地域複合支所、院内支所

行政機能の中心的役割を担う施設として、末永くその機能を果たせるよう適切な維持管理に努めます。

#### ②四日市出張所、長洲出張所

両出張所については地域の行政サービス機能を担っており、継続して施設機能を維持する必要があります。四日市出張所については四日市コミュニティセンターと複合化済みですが、長洲出張所についても単独施設である必要はないため、他の行政施設と複合化を行い、維持費、管理経費の削減を図ります。

#### ③消防本部、宇佐消防署長洲出張所、宇佐消防署南部分署、消防格納庫

消防本部(署)庁舎については令和3年度から具体的な検討を開始し、長洲出張所及び南部分署についても公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化を図り、常備消防力の維持・強化に取り組みます。

消防格納庫については、老朽化したものから計画的に新築を行いますが、地域の特性等を考慮し配置場所の適正化を図るとともに、使用しなくなった建物については本計画に基づき解体し、量の適正化を図ります。

### (4) 施設の維持管理コストの縮減及びPPP(官民連携)の推進

施設の改修時期に合わせて省エネ化を進めるとともに、指定管理者制度や包括外部委託をはじめとしたPPPの積極的な導入により、維持管理コストの縮減を図ります。

### (5) 施設の最適化

施設の更新は既存施設の規模の範囲内とし、新たに施設を設置する必要が発生した場合は、既存施設の整理(複合化・多機能化など)を前提に検討します。なお、施設の大規模改修や更新をする際には、多様な利用者を考慮しユニバーサルデザインに配慮します。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

### ○施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針の考え方

- (1) 施設の今後の在り方について庁内で検討を行い、計画期間(～2025年)における、施設の管理方針を下記のとおり分類して記載しています。
- (2) 計画期間中に取組がある場合は開始予定年度を記載しています。
- (3) 計画期間後(2026年～)に検討等する場合は、「次期計画」と記載しています。
- (4) 管理方針については、あくまで今後の施設の在り方の検討にあたり、その方向性を示すものであり、具体的な事業の実施等については未確定です。
- (5) 具体的な施設の在り方の検討にあたっては、「宇佐市公共施設等総合管理計画」に基づき、市民と情報共有し合意形成を図りながら、今後検討していきます。

### 【凡例】

現状維持	計画期間中、該当施設の管理方針については現状維持とします。
更新	該当施設について、縮減、集約化・統廃合、複合化、広域化、等を視野に、施設の更新を検討します。
検討する	該当施設について、用途変更、移管・譲渡、貸付・売却、民間活用、等も視野に、施設の在り方を検討します。
廃止・解体	該当施設について、廃止、解体等も視野に、施設の在り方を検討します。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
1	市役所本庁(旧)	廃止・解体	2020(R2)	令和元年度に新庁舎が完成し、稼働している。旧庁舎については令和2年度中に解体。
2	市役所本庁(新庁舎)	現状維持		令和元年度に完成。今後、適切に維持管理していく。
3	天津地区コミュニティ消防センター	現状維持		消防格納庫を兼ねているため他のコミュニティ消防センターがすべて廃止となった場合は、用途変更し、消防本部への移管を検討する
4	尾永井地区コミュニティ消防センター	現状維持		当面は、現状維持で管理を図るが地元から払下げ(地元集会所への転用)の要望があがってきた時点で、廃止(払下げ)について検討を行う
5	和間地区コミュニティ消防センター	現状維持		消防格納庫を兼ねているため他のコミュニティ消防センターがすべて廃止となった場合は、用途変更し、消防本部への移管を検討する
6	日足地区コミュニティ消防センター	現状維持		当面は、現状維持で管理を図るが地元から払下げ(地元集会所への転用)の要望があがってきた時点で、廃止(払下げ)について検討を行う
7	出光地区コミュニティ消防センター	現状維持		当面は、現状維持で管理を図るが地元から払下げ(地元集会所への転用)の要望があがってきた時点で、廃止(払下げ)について検討を行う
8	下拝田地区コミュニティ消防センター	現状維持		当面は、現状維持で管理を図るが地元から払下げ(地元集会所への転用)の要望があがってきた時点で、廃止(払下げ)について検討を行う
9	小向野地区コミュニティ消防センター	現状維持		当面は、現状維持で管理を図るが地元から払下げ(地元集会所への転用)の要望があがってきた時点で、廃止(払下げ)について検討を行う
10	山地区コミュニティ消防センター	現状維持		当面は、現状維持で管理を図るが地元から払下げ(地元集会所への転用)の要望があがってきた時点で、廃止(払下げ)について検討を行う

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
11	清水地区コミュニティ消防センター	現状維持		当面は、現状維持で管理を図るが地元から払下げ(地元集会所への転用)の要望があがってきた時点で、廃止(払下げ)について検討を行う
12	出光防火資器材備蓄倉庫	現状維持		※出光地区コミュニティ消防センターと同様の施設。
13	長洲出張所	更新	2021(R3)	現在、出張所では市民課業務だけでなく、税務等の公金収納や福祉等の申請受付業務を行い、市民に身近で利便性の高い施設機能を担っている。長洲公民館建設に合わせ複合化予定。
14	四日市出張所	現状維持		現在、出張所では市民課業務だけでなく税務等の公金収納や福祉等の申請受付業務を行い、市民に身近で利便性の高い施設機能を担っている。施設・設備については、四日市コミュニティセンター内の複合施設として機能。今後も継続して管理運営を行う。
15	土地改良財産管理地	現状維持		「宇佐市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例」に基づき、土地改良区、駅館川土地改良区、宇佐市社会福祉協議会に無償で貸付けを行っており、引続き無償貸付けを行っていく。
16	旧下拝田水防倉庫	現状維持		宇佐市自転車等の駐車対策に関する条例に基づき、回収した放置自転車等を一時保管している。現在、新庁舎建設に伴う倉庫の撤去等により、他課が備品等の保管場所として一部利用しているものの、利用範囲は市役所内部に限られる。今後は、他課の備品等も保管しているため、集中管理が望ましい。
17	旧下毛医師住宅	廃止・解体	次期計画	平成29年度まで貸し付けを行っていたが現在は空き家となっている。施設もかなり老朽化しているため、施設の状態把握に努め、今後の対応を検討する。
18	安心院支所(旧庁舎)	廃止・解体	次期計画	令和元年度に新たな庁舎が完成し、稼働している。旧庁舎については令和2年度中に解体を行う。
19	旧安心院郵便局庁舎	検討する	次期計画	公共的団体に貸し付けを行っているが、老朽化も進んでいるため施設の状態把握に努め、譲渡を含めた今後の対応について検討を行う。
20	旧南部出張所	廃止・解体	次期計画	老朽化が進み、今後の利用予定もないため、施設の状態把握に努め、解体の方向で検討を進めていく。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
21	安心院地域複合支所	現状維持		木材を多用した施設であるため、中長期的な計画による改修などを行う必要がある
22	院内支所	現状維持		既に院内支所庁舎の建替えによる山村開発センター、院内文化交流ホールを含めた施設と複合化している。
23	院内中学校下公衆トイレ	廃止・解体	次期計画	院内中学校のプール排水路に面し湿気が多い立地。最小限の修繕等維持管理を行っていき、建築物の寿命に伴い廃止。 ※R2.10. 1より大分交通中学校前バス停廃止(支所前が最終バス乗り場。ただし児童・生徒の登下校時間帯は中学校前バス停で乗降)。
24	旧国交省事務所	現状維持		建築物の寿命時期まで現状維持。その後、取り壊し。取り壊し時に利用している団体には、他の施設に移ってもらう。
25	院内原口防災無線中継局	検討する	次期計画	今年度の防災行政無線デジタル化移行に伴い、施設用途が中継局から子局に変更。使用用途から施設ではなく工作物でよいのではないかとと思われる。所管は危機管理課へ移管。
26	院内羽馬礼防災無線局舎	現状維持		災害時に大分市の日赤と無線通信を行うための中継局。災害時に他の通信手段が遮断された際に、協力協定を結んでいる宇佐両院アマチュア無線赤十字奉仕団の協力のもと、非常無線通信により、情報収集および情報伝達を行うために必要。
27	宇佐市消防本部	更新	2021(R3)	建築から約46年が経過し、老朽化が著しく、耐震補強をしているものの、大規模地震等発生時には倒壊の恐れがある。また、消防車両の大型化により、更新車両の車庫についても確保が困難になっているため、庁舎建替えの推進を図っていく必要がある。
28	宇佐消防署長洲出張所	更新	2024(R6)	建築から約32年が経過し、老朽化が進んでいるが、長洲出張所の管轄区域における災害対応拠点としては重要な位置づけであるため、長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
29	宇佐消防署南部分署	更新	2025(R7)	安心院・院内地域における災害対応拠点としては重要な位置づけであるため、長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
30	第1分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
31	第1分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
32	第2分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
33	第3分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
34	第3分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
35	第4分団第1部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約32年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。
36	第4分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
37	第5分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
38	第6分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
39	第7分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
40	第8分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
41	第9分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
42	第10分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
43	第10分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
44	第12分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
45	第12分団第2部消防格納庫(旧)	検討する	次期計画	管轄地区の安全・安心確保のため備蓄倉庫として継続して使用するが、老朽化が著しいため、解体等について検討を行う。
46	第12分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
47	第13分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約28年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。
48	第13分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
49	第14分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
50	第14分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
51	第14分団第3部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
52	第15分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
53	第15分団第2部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約50年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫の設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
54	第15分団第3部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約31年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫の設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
55	第15分団第4部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約39年が経過し、老朽化が進んでいるため保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
56	第16分団第1部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約33年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、団員数の減少等を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
57	第16分団第2部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約34年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫の設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
58	第16分団第3部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
59	第16分団第4部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約32年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
60	第17分団第1部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約32年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
61	第17分団第2部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約34年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
62	第17分団第3部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約38年が経過し、老朽化が進んでいるため保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
63	第17分団第4部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約31年が経過し、老朽化が進んでいるため保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
64	第18分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。しかしながら、安心院地域の格納庫設置場所について、統廃合等も検討していく必要がある。
65	第18分団第2部消防格納庫	更新		建築後約43年が経過し、老朽化が進んでいるため、管轄地区の安全・安心確保及び消防団の活動拠点の機能向上のため令和3年度に新築予定。
66	第18分団第3部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
67	第18分団第4部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約37年が経過し、老朽化が進んでいるため保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
68	第19分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
69	第19分団第2部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約37年が経過し、老朽化が進んでいるため保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
70	第19分団第3部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約37年が経過し、老朽化が進んでいるため保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。

## (6) 施設の現況をふまえた、今後の施設の管理方針

番号	施設名称	施設の管理方針	開始年度	施設の管理方針に係る内容
71	第20分団第1部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
72	第20分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
73	第20分団第3部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約35年が経過し、老朽化が進んでいるため保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
74	第21分団第1部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約37年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
75	第21分団第2部消防格納庫	現状維持		管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。
76	第21分団第3部消防格納庫	検討する	2022(R4)	管轄地区の安全・安心確保のため消防団の活動拠点として必要な施設である。建築後約37年が経過し、老朽化が進んでいるため、保全計画を作成しつつも、改善の必要がある。しかしながら、格納庫設置場所を考慮し、統廃合についても検討していく必要がある。
77	備蓄倉庫	現状維持		大規模災害時等への対応の備えとして、市、特に安心院・院内地域における災害対応用品の備蓄場所として有効である。長期的な保全計画を作成し、現状を維持していく必要がある。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

### ○施設の今後の対策・取組予定の内容の考え方

- (1) 施設の今後の在り方について庁内で検討を行い、今後の施設の管理方針をふまえた対策や取組予定、対策費用の概算額について記載しています。
- (2) 概算額の計上にあたっては公共施設等更新費用試算ソフト(総務省)の試算も参考にしています。
- (3) 対策内容や概算額については、その方向性や対策費用の目安であり、事業の実施や予算措置、詳細な費用等については全て未確定です。
- (4) より具体的な施設の在り方の検討にあたっては、「宇佐市公共施設等総合管理計画」に基づき、市民と情報共有し、合意形成を図りながら、検討していきます。

### 【凡例】

検討開始	施設の今後の在り方や対策・取組内容について検討、調査、準備します。
大規模改修	建設後30年以上50年までの施設等で大規模な改修を検討します。
改修	大規模改修以外の建物・設備の更新、改修を検討します。
複合化	施設の更新、改修等にあたって、他の施設との複合化施設を検討します。
民間活用	民間委託や指定管理の導入等を検討します。
廃止・解体	施設の廃止・解体を検討します。
-	現状維持や実施事項未定の場合。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
1	市役所本庁(旧)	-	-	-	-	-	-	2020(R2)に解体
2	市役所本庁(新庁舎)	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
3	天津地区コミュニティ消防センター	改修					15万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
4	尾永井地区コミュニティ消防センター	改修					15万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
5	和間地区コミュニティ消防センター	改修					15万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
6	日足地区コミュニティ消防センター	改修					30万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等	
7	出光地区コミュニティ消防センター	改修						30万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
8	下拝田地区コミュニティ消防センター	改修						30万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
9	小向野地区コミュニティ消防センター	改修						30万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
10	山地区コミュニティ消防センター	改修						30万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
11	清水地区コミュニティ消防センター	改修						30万円	定期的な小規模修繕を行うことで、指定避難所としての機能を維持していく。
12	出光防火資器材備蓄倉庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。	

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
13	長洲出張所	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     複合化                 </div>			解体	-	-	長洲公民館との複合化を計画。
14	四日市出張所	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
15	土地改良財産管理地	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
16	旧下拝田水防倉庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
17	旧下毛医師住宅	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
18	安心院支所(旧庁舎)	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
19	旧安心院郵便局庁舎	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
20	旧南部出張所	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
21	安心院地域複合支所	改修					590万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
22	院内支所	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
23	院内中学校下公衆トイレ	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
24	旧国交省事務所	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
25	院内原口防災無線中継局	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
26	院内羽馬礼防災無線局舎	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
27	宇佐市消防本部	検討開始	建替				72,229万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
28	宇佐消防署長洲出張所	-	-	-	検討開始	-	-	消防本部庁舎の更新計画を踏まえて、方向性を検討する。
29	宇佐消防署南部分署	検討開始・大規模改修					13,925万円	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
30	第1分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
31	第1分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
32	第2分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
33	第3分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
34	第3分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
35	第4分団第1部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
36	第4分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
37	第5分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
38	第6分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
39	第7分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
40	第8分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
41	第9分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
42	第10分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
43	第10分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
44	第12分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
45	第12分団第2部消防格納庫(旧)	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
46	第12分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
47	第13分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
48	第13分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
49	第14分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
50	第14分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
51	第14分団第3部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
52	第15分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
53	第15分団第2部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
54	第15分団第3部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
55	第15分団第4部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
56	第16分団第1部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
57	第16分団第2部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
58	第16分団第3部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
59	第16分団第4部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
60	第17分団第1部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
61	第17分団第2部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
62	第17分団第3部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
63	第17分団第4部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
64	第18分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
65	第18分団第2部消防格納庫	建替え					1,800万円	R3年度に建替え予定
66	第18分団第3部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
67	第18分団第4部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
68	第19分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
69	第19分団第2部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
70	第19分団第3部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
71	第20分団第1部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
72	第20分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
73	第20分団第3部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
74	第21分団第1部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
75	第21分団第2部消防格納庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

## (7) 施設の今後の対策・取組予定の内容

※今後の対策・取組予定の目安となる時期ならびに計画期間における事業の概算額を記載しており、事業の実施については未確定です。

番号	施設名称	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	概算額	実施内容等
76	第21分団第3部消防格納庫	-	検討開始	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。
77	備蓄倉庫	-	-	-	-	-	-	施設のあり方、実施内容等については継続的に検討します。

